

# 脂質異常症の 病態

エビデンスノート316



# 脂質異常症は国試にも出る！

第102回 午後28問

低値によって脂質異常症と診断される検査項目はどれか。

---

1. トリグリセリド
2. 総コレステロール
3. 低比重リポ蛋白コレステロール<LDL-C>
4. 高比重リポ蛋白コレステロール<HDL-C>

# 脂質異常症は国試にも出る！

第102回 午後28問

低値によって脂質異常症と診断される検査項目はどれか。

---

1. トリグリセリド
2. 総コレステロール
3. 低比重リポ蛋白コレステロール<LDL-C>
4. 高比重リポ蛋白コレステロール<HDL-C>

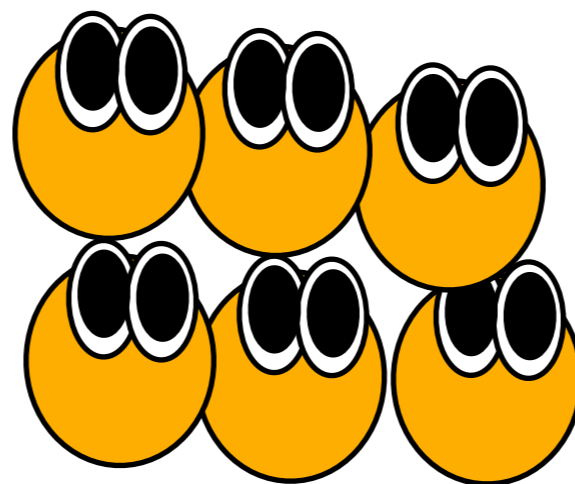
# そもそも脂質異常症って何？

- 高トリグリセリド血症 (150↑)
- 高LDLコレステロール血症 (140↑)
- 低HDLコレステロール血症 (40↓)

この3つのうちどれかが当てはまれば**脂質異常症**という！



高LDL  
コレステロール血症

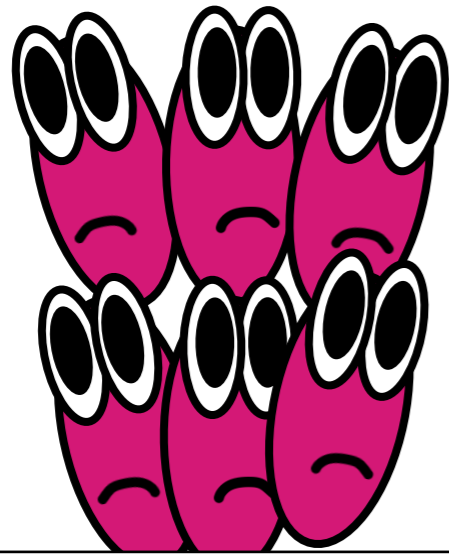


高TG血症



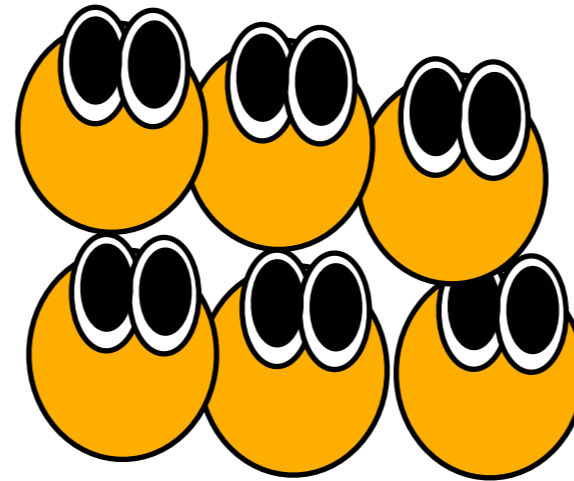
低HDL  
コレステロール血症

# そもそも脂質異常症って何？



高LDL

コレステロール血症



高TG血症



低HDL

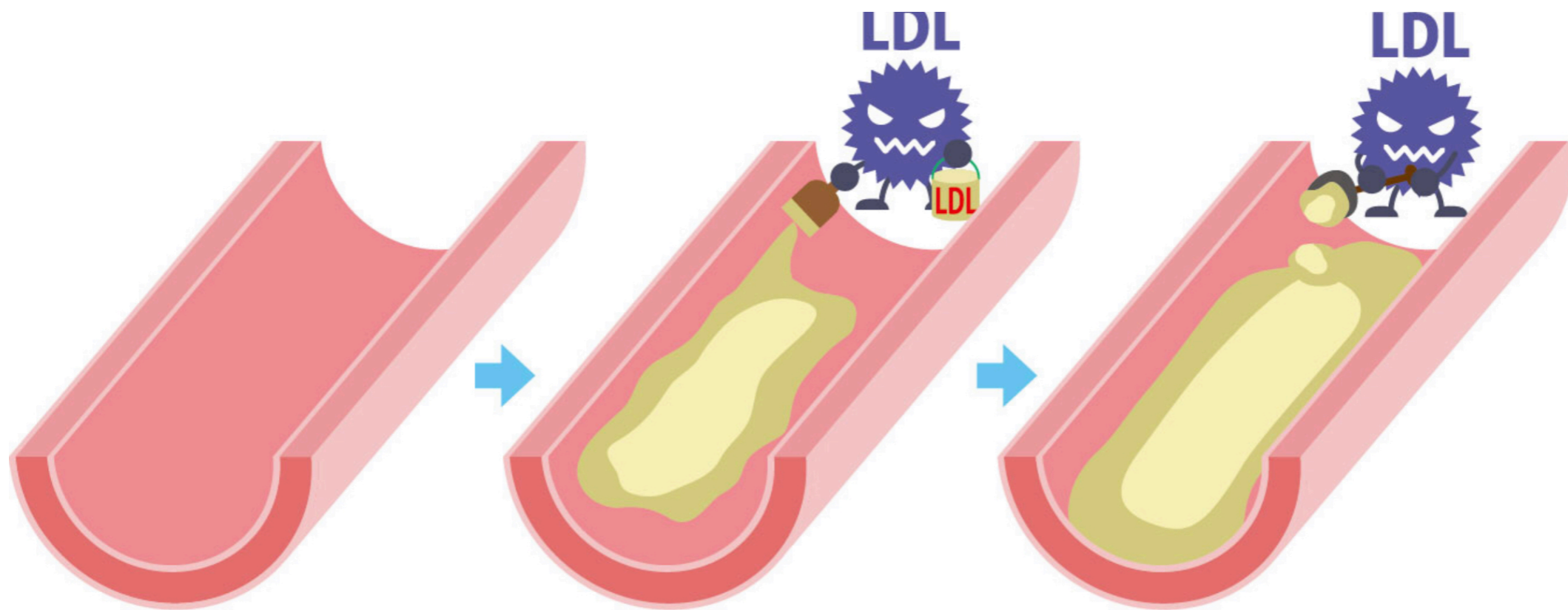
コレステロール血症

脂質異常症になると動脈硬化が進む！

血管に脂が溜まっちゃうこと

# 動脈硬化とは？

血液中のコレステロールが多過ぎると血管に沈着して行って  
血管が狭くなること！

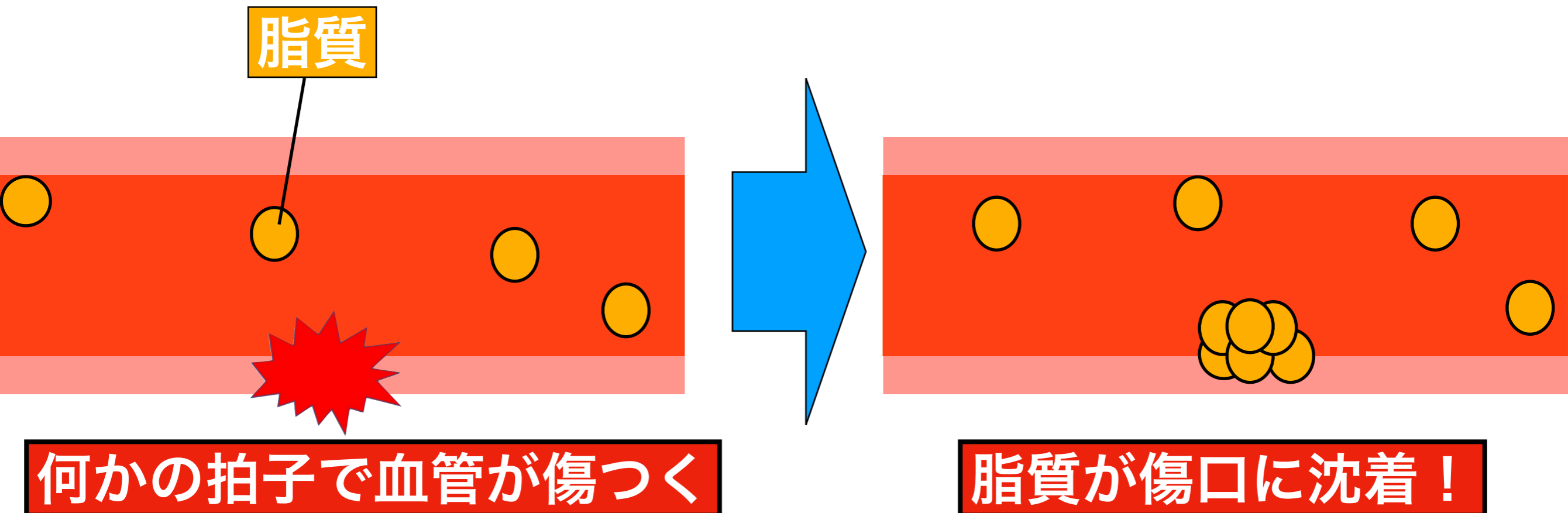


# アテローム血栓性脳梗塞

病態

## (1) プラークの形成

- ①生活習慣が悪すぎて血中の脂質が増加
- ②ふとした拍子に血管が傷つくと、そこに血中の脂質が沈着



# アテローム血栓性脳梗塞

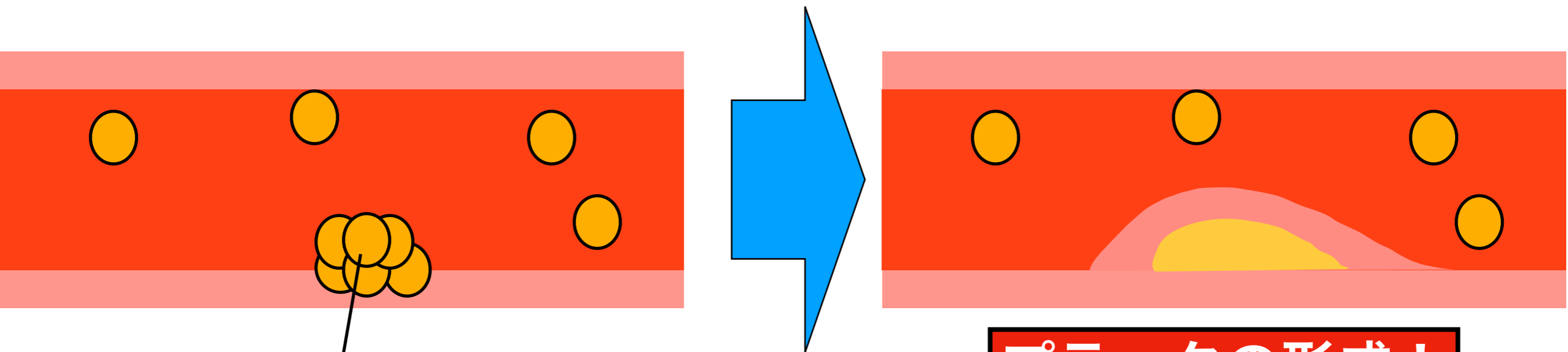
病態

## (1) プラークの形成

③脂質って固まるイメージありますよね？

そうです！そのうち脂質は固まってきます！

これがプラークです！



そのうち固まってくる

プラークの形成！

血管が狭くなってくる

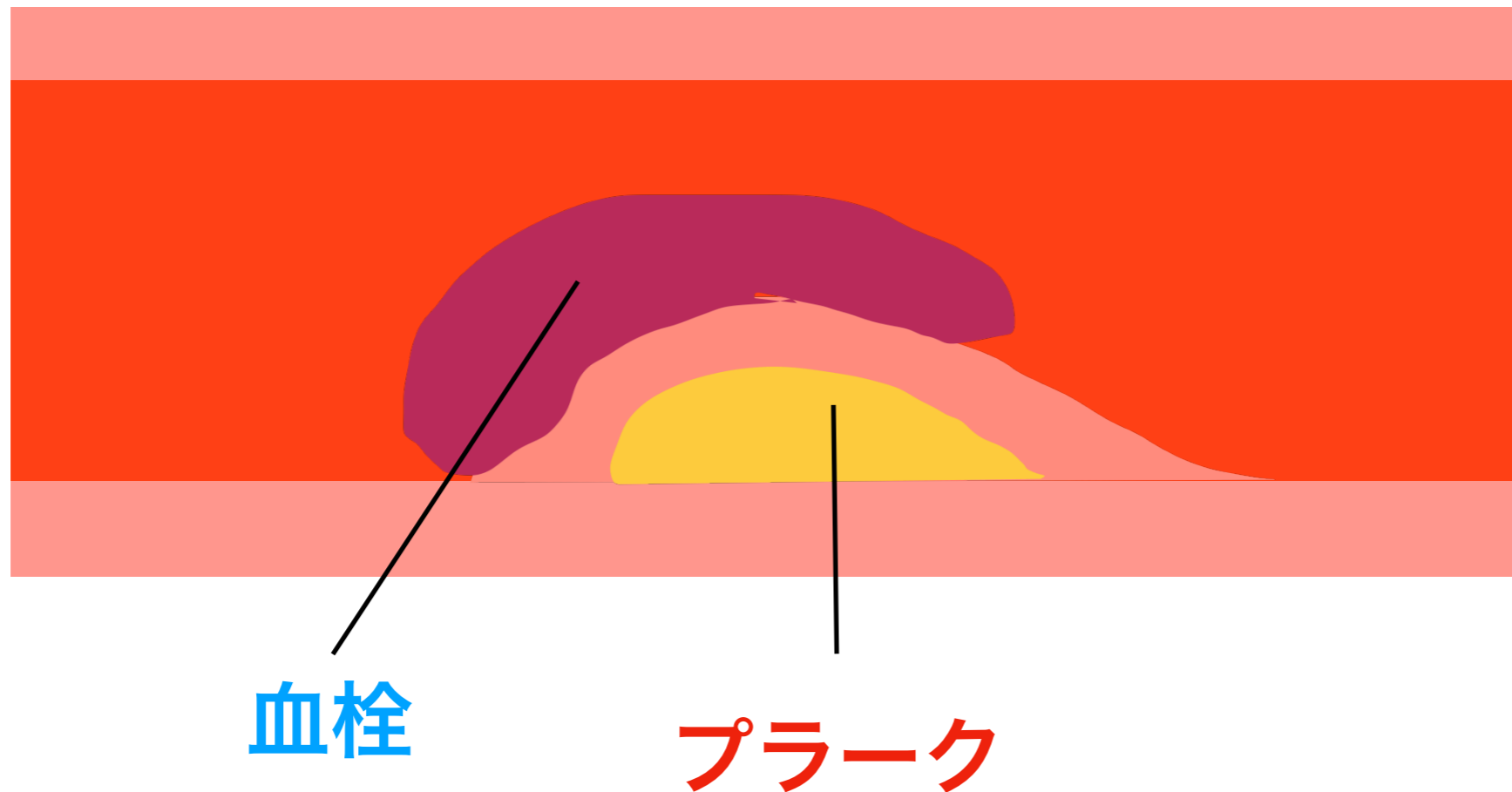


# アテローム血栓性脳梗塞

病態

## (2) 血栓の形成

① プラークの表面に血栓が作られてく



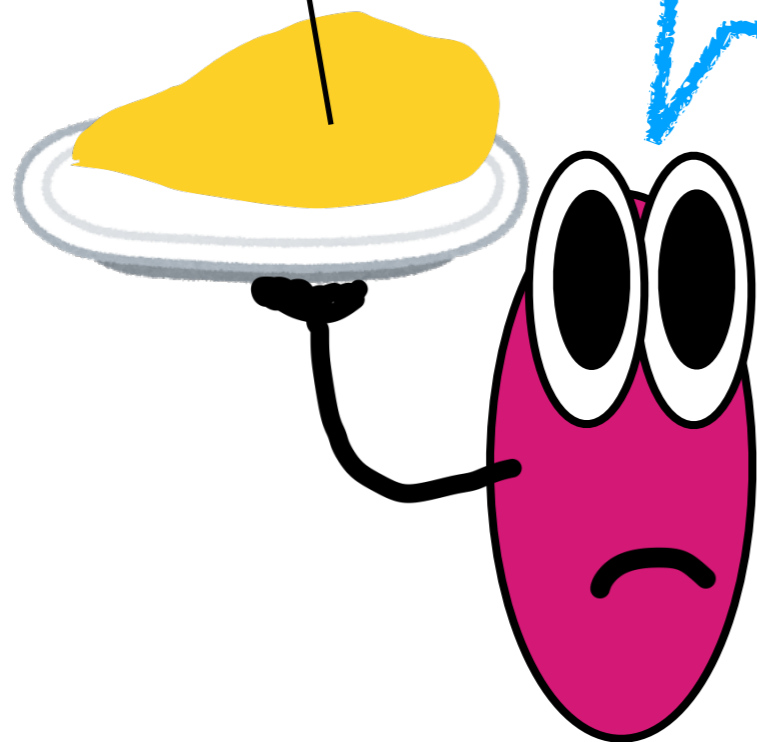
血栓形成のメカニズムは別のエビデンスノートで紹介します

# LDLコレステロールの働きって？

LDLコレステロールの働き

→末梢組織にコレステロール(脂のこと)を供給する役割を持っている！

コレステロール



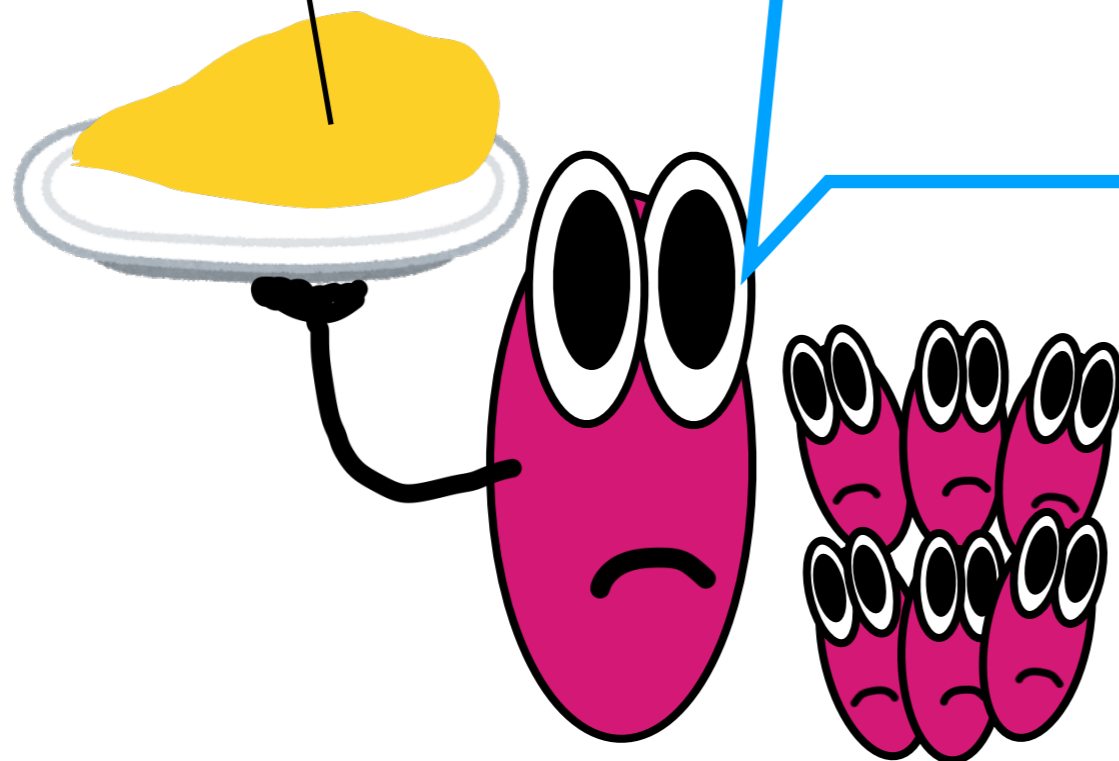
おいらはコレステロールをその辺の組織に供給する役割を持っているよ！

# LDLコレステロールが増えると？

LDLコレステロールが増加

- 血管に大量のコレステロールを供給しまくるので血管が脂まみれ
- 動脈硬化になる

コレステロール



コレステロールをその辺の血管に供給する！

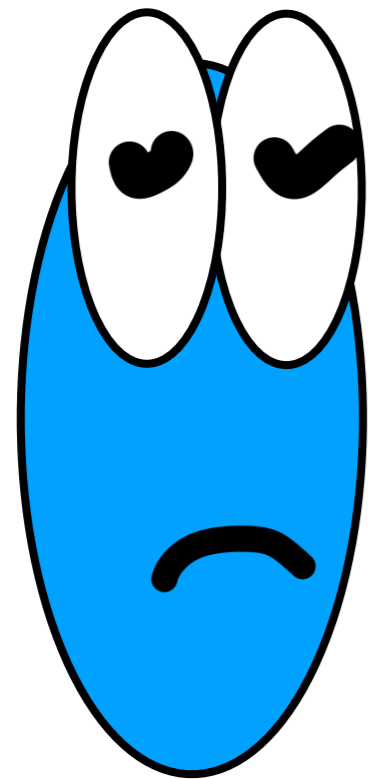
ドロドロ



# HDLコレステロールの働きって？

## HDLコレステロールの働き

→末梢組織のコレステロール(脂のこと)を回収する役割を持っている！



余分なコレステロールがあったら  
この中に入れてね～



コレステロール

# HDLコレステロールが減ると？

HDLコレステロールが低下

→余分なコレステロールを回収する人が少なくなる

→血管のコレステロールを回収できず、どんどん血管が脂まみれ(動脈硬化)

おいら1人じゃ回収し切れないよ！

